

大名みえ子です

照沼小学校の食育について学んできました

10月10日 議会文教厚生委員会



照沼小ランチルームで
メニューは、白飯、肉じゃが、野菜の
おひたし、厚焼き玉子、牛乳
☆とても美味しかったです。納得の
いく東海村の学校給食でした。

○この日、午後は、台風で延び延びに
なっていた稲刈りが行われました。



10月10日、議会文教厚生委員会で、照沼小学校の食育について、説明
を伺い、児童たちと一緒に給食をいただけてきました。

【食育の5つの柱】

育てる・・・代掻きから始まって、田植え、稲
刈り、収穫祭、餅つき、繭だまつくり
と系統的に。夏場の草取りをしてく
ださる地域の方々に、感謝の気持
ちが育っています。その他、学年ごとに野菜づくりや、バケツ稲栽培等

校長先生のお話を聞きました



料理する・・・調理実習で、ナンのカレー作りほか

食べる・・・親子給食会など

考える・・・東海南中在席の栄養教諭に来ていただき、食育指
導を。野菜を食することの大切さやお箸の使い方、保健指
導、歯磨き指導、AEDの訓練使用など

守る・・・給食食材は毎日放射能検査を行っています。アレルギー対応委員
会を開催。環境、新川の自然、を守る。今年9月には、3世代で新川の清掃
を行いました。

栄養士さんのお話の中から・・・照沼小学校は、村内の学校の中で最も給食
残量が少ないそうです。

※食べることの大事さ、食べ物を大切に作る心、残さない食べ方の工夫、な
どの力が育っているのだろうと感じました。

工業専用地域の調整池整備場所は、(株)大豊プラントのすぐそば

村は現在、須和間地区部原の工業専用地域整備に関連して、調整
池の工事を進めています。

整備工事現場を見てきましたが、(株)大豊プラントの敷地から約
6～70メートルほどの距離に位置します。大豊プラントが操業す
るとなれば、煙突からでる有害物質が調整池に降り注ぐことにな
り、調整池にたまった汚染された水の真崎浦への影響が気になりま
す。裁判所は、大豊プラントの操業計画を認める判断（水戸地裁：
仮処分、水戸地裁・東京高裁：行政訴訟）を下しましたが、建設差
し止めの本訴では、何としても住民側勝利のため支援します。

部原地区工業専用地域の調整池工事現場付
近。正面に大豊プラントの建屋が見えます

